

令和2年度島根県GAP生産者協議会の取り組み

令和2年度11月10日に、GAPを活用してさらに農業経営を発展させていきたいと思う会員と共に、島根県GAP生産者協議会を設立した（設立時：会員数69、サポーター数16）。

令和2年度は、会員相互に連携・協力しながら、個々で解決することができない農業経営や販路拡大等の課題に向かい、GAPに取り組むメリットを感じられる販売環境の構築に向けて、以下の活動を実施した。

なお、本協議会設立後、美味しまね認証取得者及び取得意向者を中心に勧誘した結果、令和2年度末時点で、会員数89、サポーター数20となった。

1 島根県GAP生産者協議会設立総会

- (1) 期 日 令和2年11月10日（火）13:30～14:00
- (2) 会 場 県出雲合同庁舎ほかりモート会場 11会場
- (3) 出席者 会員、サポーター、関係機関等 152名（会員46、サポーター12）

2 GAP振興大会

- (1) 期 日 令和2年11月10日（火）14:00～16:30
- (2) 会 場 県出雲合同庁舎ほかりモート会場 11会場
- (3) 出席者 会員、サポーター、関係機関等 152名（会員46、サポーター12）
 - ・基調講演 「GAPについて学ぼう」
（イオンアグリ創造株式会社 代表取締役社長 福永 庸明氏）
 - ・事例発表 「JGAPで見えた無駄とリスクと進む道」
（カンドーフาร์ม株式会社 陰山 真氏）
 - ・情報提供 「美味しまね認証を核としたGAPの推進」（産地支援課）
 - ・美味しまね認証パートナー店紹介

3 学校給食と連携した食育活動

- (1) 期 日 令和2年11月18日（水）10:20～12:45
- (2) 会 場 浜田市立松原小学校ほか
- (3) 出席者 児童23名、教職員2名、会員1名、市職員1名、県職員2名
- (4) 内 容 児童による会員（GAP認証取得者）の圃場見学・収穫体験・講話、市・県職員による出前授業等

4 石見地方GAP普及・ビジネスセミナー

- (1) 期 日 令和2年12月7日、8日
- (2) 会 場 県浜田合同庁舎
- (3) 出席者 会員、認証者・取得意向者、関係機関等 75名（会員10、サポーター1）
- (4) 内 容

- ・情報提供 「GAP に取り組む必要性と島根県の方向」
「島根県 GAP 生産者協議会について」（産地支援課）
- ・講演 「近年の生鮮食品等をめぐる環境の変化」
（エムネット 代表 松本 幸彦氏）
- ・相談会 個別相談 3 件（アドバイザー：松本氏）

5 リモート販促活動支援

- (1) 期 日 令和 3 年 1 月 13 日、15 日
- (2) 会 場 安来市内
- (3) 出席者 会員 1 名、サポーター 1 名、関係機関等約 10 名
- (4) 内 容

美味しまね認証パートナー企業である伊勢丹立川店のいちごフェア売場と安来市内のいちご生産者の圃場をリモート中継でつなぎ、30 分程度、消費者と交流し、販売促進活動を実施。売場のお客様からの質問にも会員自らが回答。

6 GAP 活用・実践研修会

- (1) 期 日 令和 3 年 2 月 2 日
- (2) 会 場 JA しまね本店斐川事務所及び各地区本部リモート会場 11 ヶ所
- (3) 出席者 会員、認証取得者、関係機関等 245 名
- (4) 内 容
 - ・講演 1 「経営改善のツールとしての GAP の活用」
（有限会社穂海農耕・株式会社穂海 代表取締役 丸田 洋氏）
 - ・講演 2 「GAP の実践～生産者に負担の少ない取り組み方～」
（講師は講演 1 に同じ）
 - ・情報提供 販路拡大支援等の取組について（産地支援課）

7 美味しまね認証パートナー企業第 1 号記念セミナー

- (1) 期 日 令和 3 年 2 月 24、25 日
- (2) 会 場 島根県庁ほかりリモート会場（24 日：13 ヶ所、25 日：2 ヶ所）
- (3) 出席者 会員、認証取得者、関係機関等 76 名
- (4) 内 容
 - ・情報提供 「島根県における販売・物流の取組」（産地支援課）
 - ・事例発表 「近年の生鮮食品等をめぐる環境の変化」
（エムネット 代表 松本 幸彦氏）
 - ・記念講演 「22 世紀に何を食べたいかを考える。-伊勢丹新宿店が求める商品像とは-」
（株式会社三越伊勢丹 食品・レストラングループ 新宿食品・レストラン
営業部 営業部長 村山 慎一氏）
 - ・相談会 個別相談 4 件（アドバイザー：松本氏）

8 美味しまね認証取得者及び制度のPR動画制作

- (1) 期 日 令和2年10月～令和3年3月
- (2) 会 場 県内各地
- (3) 参加者 出演者：会員11・認証取得意向者1名、取材者、県職員1名
- (4) 内 容
 - ・ 産品及びGAPの取組についての動画制作（12本）
 - ・ HP、SNS、店舗等での動画の活用

9 講演等の映像化

- (1) 期 日 令和2年11月～令和3年3月
- (2) 内 容

今年度事業として開催した研修会、セミナー等の講演、事例発表、情報提供について、講師の同意を得たものについて、動画編集した。会員等へDVD貸出またはYouTubeによる限定公開の準備を進めた。

なお、令和2年度の各種活動は、県事業と共催の上実施した。